

出産は夫も立ち会うもの？ 女性よりも立ち会い出産に前向きな男性。 特に20～30代はその意識が強い

「夫婦関係調査2017」より

株式会社リクルートマーケティングパートナーズ（本社：東京都中央区 代表取締役社長 山口 文洋）が運営するリクルートブライダル総研より、「夫婦関係調査2017」に関する新たな分析をお伝えします。

◆女性よりも男性のほうが「立ち会い出産」に前向き

最近の夫婦は、「出産への立ち会い」について、どのようにとらえているのでしょうか。「夫婦関係調査2017」にて、20～60代の既婚男女に「立ち会い出産」について調査しました。

【出産には必ず夫も立ち会うものだ（子どもを持つ意向がある（あった）20～60代既婚者／あてはまる・ややあてはまる計）】

全体：24.9%
男性：33.5%
女性：17.9%

「出産には必ず夫も立ち会うものだ」と考える割合は全体で24.9%、男性は33.5%、女性は17.9%で、男性のほうが「立ち会うもの」と考える割合が高い結果となりました。

◆20～30代男性は特に、「立ち会い出産をするもの」と考える割合が高い

さらに、性・年代別に「立ち会い出産の考え方」について比較をしてみました。

【出産には必ず夫も立ち会うものだ（子どもを持つ意向がある（あった）20～60代既婚者／性年代別／あてはまる・ややあてはまる計）】

<男性>

20代 42.2% / 30代 43.2% / 40代 37.5% / 50代 35.4% / 60代 21.8%

<女性>

20代 35.5% / 30代 21.9% / 40代 18.8% / 50代 18.4% / 60代 10.4%

性、年代別に見ると、女性は20代が最も高く、男性は20代、30代の若年層が同程度であり、ほかの年代よりも高いことがわかりました。特に男性の若年層は「立ち会い出産」を前向きにとらえているようです。

近年は、共働きが一般的になり、「家事・育児分担」や「イクメン」の浸透が進み、男性の家事や育児など家庭へのかかわりが当たり前化してきていることもあり、「出産後」だけではなく、「出産時」も夫婦そろって行いたいという意識変化が起こっているのかもしれません。

◆出版・印刷物へデータを転載する際には、「夫婦関係調査2017（リクルートブライダル総研 調べ）」と明記いただきますようお願い申し上げます。

【リクルート ブライダル総研】

ブライダル総研

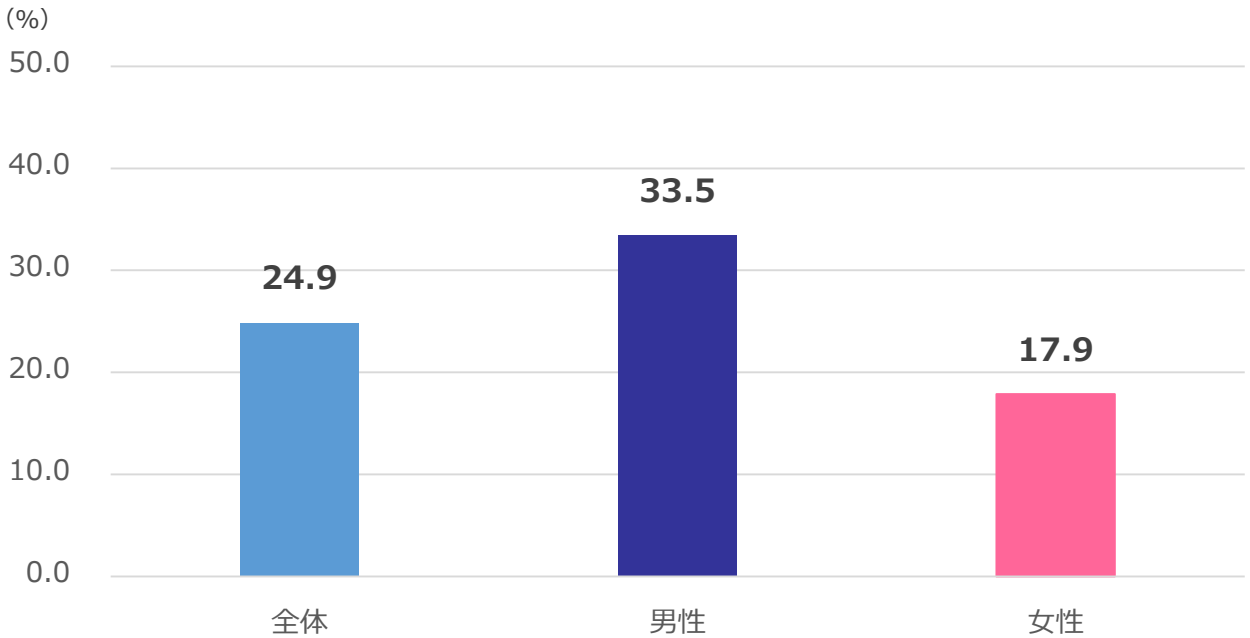
本調査の実査を担当する「ブライダル総研」は、を企画運営する株式会社リクルートマーケティングパートナーズおける調査・研究組織です。結婚や結婚式に関する調査・研究、未来への提言を通じて、ブライダルマーケットの発展に貢献することを目的として活動しています。

「ブライダル総研リサーチニュース」バックナンバー
ブライダルに関する豊富な調査データはこちらをご利用ください

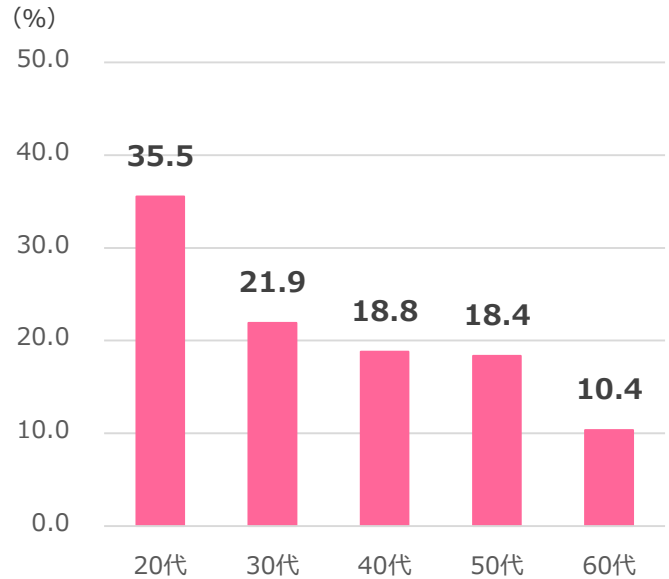
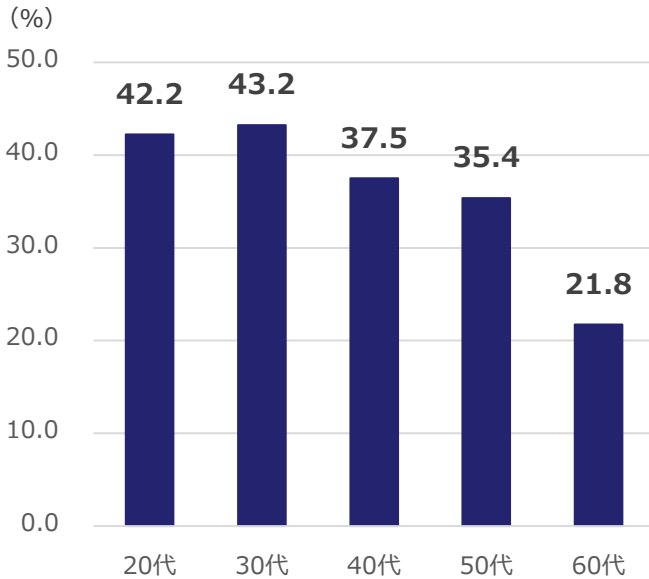
<http://bridal-souken.net/>

ブライダル総研 Research News

【出産には必ず夫も立ち会うものだ（子どもを持つ意向がある（あった）20～60代既婚者／性別／あてはまる・ややあてはまる計）】



【出産には必ず夫も立ち会うものだ（子どもを持つ意向がある（あった）20～60代既婚者／性年代別／あてはまる・ややあてはまる計）】



【調査概要】

【調査方法】 インターネットによるアンケート調査

【調査期間】 2017年3月28日（火）～3月29日（水）

【調査対象】 全国の「既婚者かつ本人初婚」および「離婚経験のある独身者（結婚経験1回）」の20代～60代の男女

【回収サンプル数】 既婚者：2,000件、離婚経験者：915件の合計2,915件

※本調査では、性・年代別に定数にてサンプルを回収し、集計の際に実際の性・年代別未婚者・既婚者の人口構成に合わせるために、サンプルに重みづけを行った（ウェイトバック集計）

◆回収サンプル構成

			20代	30代	40代	50代	60代	合計
東名阪	既婚者	男性	100	100	100	100	100	1000
		女性	100	100	100	100	100	
	離婚経験者	男性	5	50	50	50	50	455
		女性	50	50	50	50	50	
東名阪以外	既婚者	男性	100	100	100	100	100	1000
		女性	100	100	100	100	100	
	離婚経験者	男性	10	50	50	50	50	460
		女性	50	50	50	50	50	

※「東名阪」とは、首都圏（東京・神奈川・千葉・埼玉）、東海（愛知・岐阜・三重）、関西（大阪・兵庫・京都・奈良・滋賀・和歌山）を示します。



性・年代別既婚者・離婚者の人口構成（平成27年国勢調査による）に合わせてウェイトバック集計を実施

◆ウェイトバック補正後サンプル構成

			20代	30代	40代	50代	60代	合計
東名阪	既婚者	男性	27	129	187	158	184	1426
		女性	38	150	202	164	187	
	離婚経験者	男性	1	5	12	14	15	123
		女性	2	10	22	21	21	
東名阪以外	既婚者	男性	25	104	139	141	186	1236
		女性	34	119	151	153	184	
	離婚経験者	男性	1	6	12	14	16	129
		女性	3	12	22	21	22	

※ウェイトバックによる補正を行っているため、補正後サンプル数に小数点が発生していますが、四捨五入して整数表記をしています。そのため、サンプル数の合計と誤差が生じる場合がございますが、ご了承ください。

◆人口構成比算出元データ

平成27年国勢調査人口等基本集計より <http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2015/kekka.htm>